



和歌山でバイオ
マス発電所受注

東洋エンジ

東洋エンジニアリングは和歌山御坊バイオマス発電（東京都千代田区）から、和歌山県御坊市の発電出力5万キロワットのバイオマス発電所の設計・調達・建設

（EPC）と試運転を受注した（完成予想図）。受注額は非公表。

再生可能エネルギー発電は注力分野で、バイオマス発電所の受注は建設中の9件を含めて12件目。2025年9月の商業運転開始を予定する。

和歌山御坊バイオマ

ス発電にはJAG国際エナジー（同）、大阪ガスがそれぞれ35%、SMFLみらいパートナーズ（同）が30%出資する。

バイオマス発電所は御坊市の日高港工業用

地内に建設する。木質ペレットとパームヤシ殻を燃料にする専焼発電所。蒸気をボイラで再加熱し、再び蒸気タービンへ通気する再熱方式を採用し、高効率に発電する計画だ。